

「外国人のための日本の学校教育、就労について」

内容・日本の学校、高校進学、教育費、就労に至るまでの説明

日時:平成24年11月10日 土曜日13:30~15:00

講師・梅田玲子先生 (県立国際言語文化アカデミア)

場所:金沢国際交流ラウンジ 交流室1

参加費:無料

申し込み:直接下記へ(名前 連絡先 国名をお伝えください。)

*説明は日本語ですが、英語、スペイン語、中国語の通訳あり

El sistema escolar en Japón

Se realizará una conferencia para los padres de familia que se encuentren interesados en conocer más sobre:

- El sistema de educación en Japón
- Ingreso al Bachillerato
- Gastos escolares
- Oportunidades laborales al graduarse
- ◇ Tendremos apoyo de traducción
- ◇ **Dia: 10 de Noviembre (Sábado)**
- ◇ **Horario: 13:30 ~ 15:00**
- ◇ >En el salón internacional de Kanazawa,
- ◇ >Entrada libre.

異文化を知る“パネルディスカッション”

サウジアラビアとロシア(サンクトペテルブルグ)の多様な文化と自然を知ることを通して異文化交流を図る。



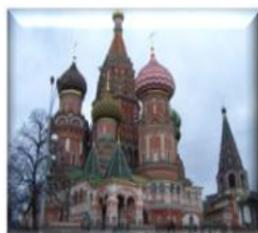
日付:11月25日 日曜日

時間:13:30~16:30 (交流会:15:45~16:30)

場所:横浜市立大学 八景キャンパス いちょうの館

参加費:無料

申し込み:電話 045-786-0531



11月 はまっこ読書の日記念事業 (図書館事業)

“いろいろな国のことばでおはなし会”

11月4日(日) 10:30~11:30 金沢図書館

*ラウンジスタッフも中国語、スペイン語でよみかかせを行います。

1月 “料理で国際交流 ロシア料理”

日時:平成25年 1月21日(月) 10-14時予定

場所:金沢区 能見台地区センター料理室

内容:ロシアの家庭料理を一緒に作りロシアの文化にふれましょう

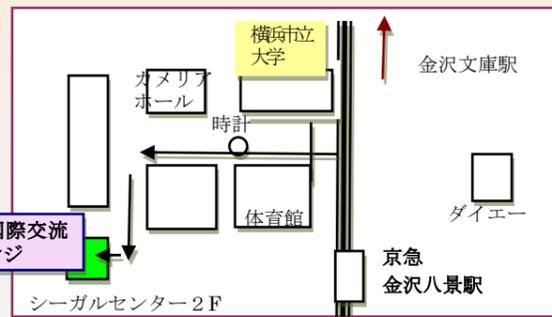
★ラウンジ窓口のご案内★

《開館時間》日・火・水・木・金・土 9:00~17:30

月、祝日、市立大学指定休 は休館 11/1~5 休み

〒236-0027「横浜市金沢区瀬戸 22-2

横浜市立大学内 シーガルセンター2階



☎ 045-786-0531 Fax 045-786-0532

▶他言語で相談

毎週火曜日 13:00~17:00 スペイン語
los martes de la tarde(13:00~17:00)
Consulta en español

毎週水曜日 9:00~13:00 中国語

毎星期三 9:00~13:00 中国語

▶[日本語教室]

場所:金沢国際交流ラウンジ

日曜日 火曜日 木曜日 土曜日 10:00~11:30

▶[かもめ教室]

土曜日 日曜日 10:00-11:30 ラウンジ

火曜日 15:30-19:30 オフィスかなざわ

金曜日 15:00-16:30 並木北コミュニティハウス

かもめ教室専用 ☎045-786-0534

金沢国際交流ラウンジニュース

No. 24
2012年10月20日発行

KANAZAWA
INTERNATIONAL
LOUNGE

発行 金沢国際交流ラウンジボランティア会
〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22-2 横浜市立大学シーガルセンター2F
TEL:045-786-0531 / FAX:045-786-0532
URL <http://www.kanazawalounge.org/>

夏期の日本語支援・学習支援

かもめ教室(子ども)

今年、夏休みにも特別にかもめ教室を開いてみた。7月(24、25、26日)の3日間、8月(20、21、22、24日)の4日間、計7日間。日頃取り組めない日本語の集中指導と、各自の課題への対応を目的とした。学習者の延べ人数は76名、サポーターの延べ人数は53名であった。にぎやかであったが、夏休みの宿題を一緒に取り組んだことが好評であった。

学習者(中学生)の感想文

「夏休みの並木教室」

中2 女子

7月と8月に特別教室に行き、学校から出された宿題を一緒にやっていただきました。分からなかった宿題はいっぱいあったけど、一番むずかしい宿題は英語でした。それは「夏休みの日記を英語で書きなさい」というものでした。単語があまり分からない私には、「英語で書きなさい。」と言われても困ります。だけど、特別教室の先生と一緒にやってくださったので無事終わらせることができました。ホッとしました。特別教室があって本当によかったなと思いました。

「かもめ教室、夏休みの振り返り」

中1 女子

夏休みが始まり、宿題はもちろんありました。でも、かもめ教室があったのでほっとしました。主に数学が分からなかったけど、Y先生に基本の解き方から教えてもらい、プリントが「ガンガン」進みました。たまに厳しく、やる気がでなかったこともあったけど、「自分のため」と考えてやりました。これからは「かもめ教室」を続けたいなあとと思います。

「夏休みの並木教室体験」

中3 男子

かもめ教室では、夏休みの宿題を手伝ってもらって、すごかったです。はじめて教室に行きましたが、気がついてくれたので、また来ようと思えるようになりました。手伝ってもらったのは数学と英語です。数学は自分ののがてな計算をおしえてもらい、ちょっとずつできるようになりました。英語は、ほくが前にお世話になった先生に教えていただきました。すごくなつかしかったです。すごく集中して勉強出来るふんい気でした。たのしい体験ができました。

日本語教室(成人)

「夏休みを利用して集中学習がしたい。」という学習者からの要望があり、それに応えて8月中の5日間夏期特別教室を開催した。学習内容は参加した学習者のニーズとレベルに合わせて入門・基礎、復習、日本語能力試験対策など様々だった。参加した学習者は5日間で、延べ13名、支援に当たったボランティアも延べ13名だった。学習者とボランティアが1対1でゆっくり時間をかけて、学習することができた。

学習者の声

- 1時間半集中して勉強できた。
- 少人数なので教室の環境が静かで落ち着いて勉強できた。
- 質問する時間や復習の時間もあった。
- 時期や日数は大体良いと思う。
- ウィークデイは夏休みでも仕事があるので、土、日も日程にいて欲しい。

ボランティアの声

- 日ごろと違って少人数で1時間半、静かな環境の中でゆっくり勉強することができた。
- 集中して勉強したので進捗もはかどった。
- 学習者のニーズやレベルを考え教材、テキストなどの選択ができた。
- 学習者はとても熱心だった。
- 1対1だったので学習者と話合う時間も、人間関係も深められた。

今後に向けて

- ▶ 夏休みを利用して勉強したい学習者には、少人数であっても要望に応えたいと思った。
- ▶ 学習者の要望を踏まえ、今後の計画については考えていきたい。



かもめ教室新ボランティア養成講座を実施しました

9月7日から10月2日まで、5回にわたり、「外国につながる子ども達の学習支援をしてくださるボランティアを新たに増やす」ことを目指して講座を開いた。対象は、地域の方で、研修後かもめ教室で活動できる人とした。多くの方からご応募を頂いた。西部および南部教育事務所の指導主事の方々や、県立国際言語文化アカデミアの先生方そして、13歳で来日し、日本語学習をがんばってこられた日本語学習OBの方などに講義をしていただいた。受講生は熱心に講座に参加し、21名が子ども学習支援部員として登録を済ませた。10月中旬から、4つあるかもめ教室のいずれかで活動することになっている。



9月7日第一回目



9月14日第二回



9月21日第三回



9月28日第四回



10月2日第五回
(写真は仮のもの)



講師と受講生で
記念撮影



講師の話に聞き入る
受講生



講師の先生と運営ス
タッフで記念撮影

受講者の声

「かもめ教室」新ボランティア講座に参加して
9月7日から5回にわたり、新ボランティア養成講座に参加しました。
講座の内容は「第二言語としての日本語概論や指導法」などで、母語として当たり前に日本語を使っている私にとって、母語を客観的にとらえる良い機会となりました。
10月からは外国人の小・中学生に日本語を教えることになりましたが、この講座で学んだことを生かして子どもに接していきたいと思っています。

「かもめ教室」新ボランティア講座に参加して
今回、上記の養成講座に参加して、国際言語文化アカデミアから来られた飯田講師、梅田講師の話は実践的で、生活言語（1,2年で習得）、学習言語（4,5年で習得）の2種類の言語があり、外国につながる子どもにとって、ただ言葉が解るだけの生活言語では十分ではなく、学習言語習得まで支援していくことが必要なことと、母国語の維持も日本語の習得と同様に大切ということを教えていただきました。
この金沢区の子どもの学習支援が4か所もあり、比較的子どもたちの住んでいる近くにあることと、火曜日は午後7時半までやり部活をやっている人も参加できるのは非常に良いことだと思います。上記のボランティアで、学習支援をサポートしていきたいと思いますが、まだ、現役で仕事をしているためいろいろ時間の制約がありますので、十分な活動はできませんが、出来る範囲で協力していきたいと思っています。

※適宜編集して掲載しました。

食べて遊んだ“バーベキュー”

9月30日 日曜日、金沢区の野島公園バーベキュー場で国際交流、地域との交流を目的に「バーベキュー」を実施しました。日本人、外国人も家族や友人と一緒に参加し、子どもも合わせて159名の参加でした。11時30分に開始し、3炉にグループになり、皆で食べて話してたくさんの人たちと交流ができました。昼過ぎには、日本語学習者、ミゲルさんの演奏とボールを使ったゲームをして、さわやかな秋の一日を楽しみました。



海辺で交流！



ゲームが終わり全員で！



バーベキュー進行中！



ギター演奏で交流！



ゲームで国際交流！



◆ 災害情報提供の報告

！ 119番通報のしかた
！ 災害用伝言ダイヤル171の使い方

9月13日（木）金沢消防署による「119の掛け方」とラウンジ部員より「171の掛け方」について、日本語教室及び子供を含むかもめ教室の授業の一環として防災情報の提供を行った。同時に「非常持ち出し袋」の展示・「非常食の試食」を区役所の参加を得て実施した。

参加者はボランティアを含め全体で57名、外国人は28名、国別ではペルー等16ヶ国であった。内容は地震・火災・緊急時の対処について学び、その一環として外国人生徒によるシミュレーションも実施した。13日（木）以外の各日本語教室、火・土・日曜日にも同じ形式で当部員により実施した。

今回の情報提供は昨年の東日本大震災の脅威から身の守り方や将来予測されている首都直下型地震・東南海地震等に対する備えを、外国人に学んでもらうために実施し、受講者からは実際に役に立つとの感想が多くあった。

外国人Aさん：電話で119に電話（模擬）し自分の名前を言う勉強ができた。

外国人Bさん：災害用伝言ダイヤル171が、家流るなどして使えなくなってもNTTのweb171、ドコモ等の携帯電話会社が提供する『災害用伝言板』を使うことができることがわかって良かった。

外国人Cさん：会社の電話も災害用伝言ダイヤル171に登録できることがわかり安心した。



金沢消防署員による
119番通報の説明



部員による171の説明



金沢消防署員と模擬電話を使っ
て119番通報中！